

平成 24 年度 技術士第二次試験 模擬答案用紙

受験番号	
問題番号	シャドーIT

技術部門	部門
選択科目	
専門とする事項	

※

○受験番号、問題番号、技術部門、選択科目及び専門とする事項の欄は必ず記入すること。
 ○解答欄の記入は、1マスにつき1文字とすること。(英数字及び図表を除く。)

(1)	シャドーITについて
情報漏えい対策	シャドーITが新たな課題として浮上している。これは、ファイル共有サービスや、スマートフォンなど個人所有の端末を、会社の許可なく、業務に利用する行為を指す。
(2)	シャドーITが発生する理由
・NO残業で退社せざるを得ないが、仕事が終わっていないので自宅で作業したい。	
・メールでデータ転送を試みたが、ファイルサイズが大きすぎて、添付できない。	
・外出先で、仕事の資料を確認したい。	
(3)	シャドーITの危険性と対策
①	アクセス制限：無料のファイル共有サービスへのアクセスを制限するため、コンテンツフィルターを導入し、外部サイトへの持ち出しをブロックする。
②	オンラインストレージの提供：無料のファイル共有サービスは、セキュリティ対策が十分でないため、会社で契約した、セキュリティが強化されたオンラインストレージを提供する。
③	モバイル端末の管理：モバイル端末は、紛失や盗難のリスクも高く、ウイルス感染による情報漏えいも考えられるため、MDMを導入する。MDMでは、紛失や盗難の場合でも、管理者による遠隔地でのリモートロックや、悪意あるアプリのインストールや起動の制限が可能になる。